



NEWS RELEASE

2016年8月9日

# 西日本における基幹工場 関西工場竣工

東洋水産株式会社（本社：東京都港区、社長：今村 将也）では、昨年8月より兵庫県神戸市西区に建設中の「関西工場」及び「関西物流センター」が本年8月に竣工致します。

これにより、現在の神戸工場（神戸市東灘区）での即席麺生産を終了致します。

関西工場は最新鋭の設備を導入した、当社の西日本における最大規模の即席めん製造工場であり、東洋水産グループの西の基幹工場として、より安全安心な製品をお客様にお届けします。

関西物流センターは、関西工場の製品のみならず他工場の製品の集約、配送も行き、西日本地区をカバー致します。

関西工場、関西物流センター完成を契機として、より一層の顧客満足のため、サービス強化に努めて参ります。

## 《関西工場の概要》

- 竣工までのスケジュール
 

2015年3月	用地取得
8月	工事着工
2016年8月	竣工、ライン移設
- 所在地
 

兵庫県神戸市西区見津が丘6丁目8番
- 総投資額
 

約197億円
- 施設の概要
 

構造	鉄骨造3階建て
敷地面積	62,500㎡
延床面積	42,000㎡
- 設置ライン
 

即席麺類 合計4ライン(カップ麺、袋麺)
- 生産品目
 

赤いきつねうどん・昔ながらのソース焼そば・カレーうどん他
- 製品供給地域
 

西日本全域

○設備の特長

- ・大型の直線ラインによる省力設備
- ・衛生と品質管理を重視した最新の設備
- ・空調の集中管理システムの導入
- ・資材自動倉庫設置による原材料管理体制の集約と効率化
- ・断熱性が高い環境配慮型の建屋構造

関西工場・物流センター外観写真(南西側より)



(南東側より遠景)



(東側より)

